

令和元年10月9日(水)紀州新聞

御坊祭・上組の祭礼道具展示 「戲瓢踊」は常設 寺内町会館



御坊商工会議所が御坊の魅力・情報発信拠点として中町2丁目商店街に開設している御坊寺内町会館に御坊206のメイン展示物を、8日から御坊祭を終えた上組の祭礼道具に一新した。

平成29年10月にオープン以降、御坊祭氏子組の祭礼道具を順次展示し、人気を集めている。今回は上組の屋台、御輿ぞえなどを展示しており「多くの人に祭礼道具を見ていただきたい」とPR。来年3月中旬まで展示している。

以前、メイン展示物とし

て展示した具無形文化財指定第1号「戲瓢踊(けほんおどり)」の常設コーナーを新たに設けた。御坊祭で奉納している戲瓢踊保存会から衣装、瓢箪、昔の写真、資料などを借りて展示している。

開館日は毎週火・金・土・日曜日と祝日。開館時間は午前11時から午後4時まで。

高校生見学 精華学園高校の生徒約30人が、8日に寺内町散策の一環で、同会館を訪れ、片山隆館長の説明を聞きながら展示物を見学した。